
Ⅲ. 対応すべき課題と重点施策

1. 対処すべき課題

鉄道事業における安全性と利便性の向上

沿線価値の向上

グループ事業競争力の強化

経営体制の整備・強化

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

2-1. 2006年度重点施策の進捗状況

鉄道事業における安全性と利便性の向上



<さらなる安全性の向上>

- ▶ 調布駅付近連続立体交差事業の推進（国領駅・布田駅で地下駅舎を仮橋上化に切替 他）
- ▶ 自動列車制御装置（ATC）による新しい信号システムの基本設計を完了
- ▶ 地下駅火災対策の推進
- ▶ 高架橋の耐震性向上策の推進
- ▶ 踏切内の異常を列車の運転士に知らせる非常ボタン（踏切支障報知装置）の全156踏切道への設置完了
- ▶ 「運輸安全マネジメント」を推進するため、規程の制定、組織改正、教育プログラムの構築を実施

<調布駅付近連続立体交差事業>
国領駅 仮橋上駅舎外観(写真右)
駅施設ラッチ(写真下)



【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

2-1. 2006年度重点施策の進捗状況

鉄道事業における安全性と利便性の向上

<バリアフリー化・サービス向上 等>

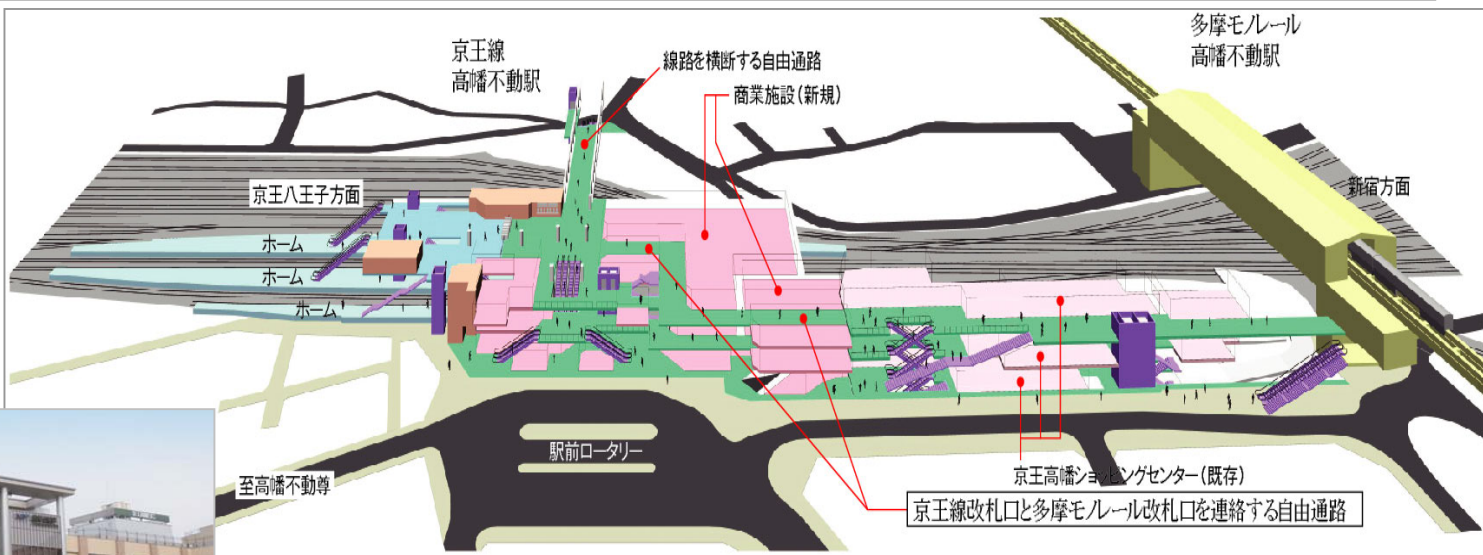
- 高幡不動駅でエレベーターおよび駅南北や多摩モノレールを結ぶ自由通路を備えた橋上駅舎が完成
- 桜上水駅と西永福駅で橋上駅舎化工事に着手
- 分倍河原駅や井の頭公園駅など7駅でエレベーターの新設・増設
- 共通ICカード乗車券「PASMO」のサービスを開始
- 9000系車両30両の導入と7000系車両24両の改造によるバリアフリー化と省エネルギー化の推進

<高幡不動駅>

概略図(右図)

および

外観(写真下)



【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

2-2. 2006年度重点施策の進捗状況 沿線価値の向上

- 京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターでレストランフロアの改装を実施
- 「有限責任中間法人 移住・住みかえ支援機構」へ参画（2006年10月）
- 「京王リトナード稲城」「京王リトナード八幡山」「京王リトナード高井戸」を開業
（2006年 7月） （2006年10月） （2007年 3月）
- 「Hi-Rooms方南町」竣工（2007年1月）
- 定期借地権分譲マンション「トラスティア北野」を販売
- 京王高幡ショッピングセンターがグランドオープン（2007年3月）
 - 2007年3月 グランドオープン
 - 店舗数：40店舗
 - （今回新規オープン24店舗、既存16店舗）

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

2-2. 2006年度重点施策の進捗状況 沿線価値の向上

▶京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターの改装およびその他の施策

2006年 7月 8階レストランフロアを改装、「せいせきダイニング [クー!]」がグランドオープン

→ せいせき B・C館飲食店売上前年比 **20%増**

2006年12月 飲酒運転撲滅キャンペーンの一環として、京王駐車場「駐泊無料サービス」を開始

2006年12月 ユニバーサルデザイントイレの取り組みが「内閣府特命担当大臣賞」を受賞

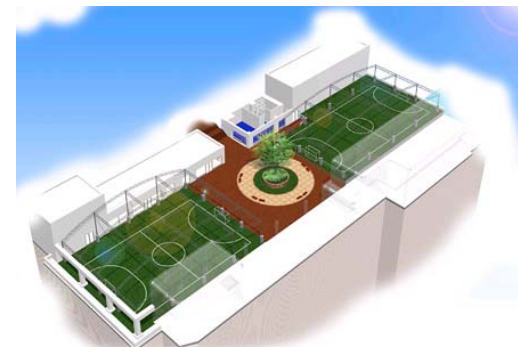
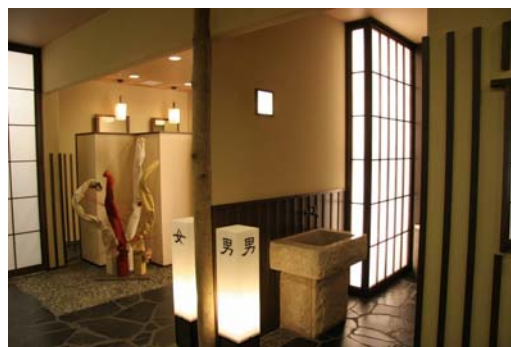
2006年12月 財団法人新エネルギー財団との共同事業により「太陽光発電システム」を導入

→ 発電した電気は、せいせきダイニング [クー!] の照明に利用

2007年 3月 屋上にフットサルコート「フットサルクラブNAS聖蹟桜ヶ丘」がオープン



ユニバーサルデザイントイレ



フットサルコート

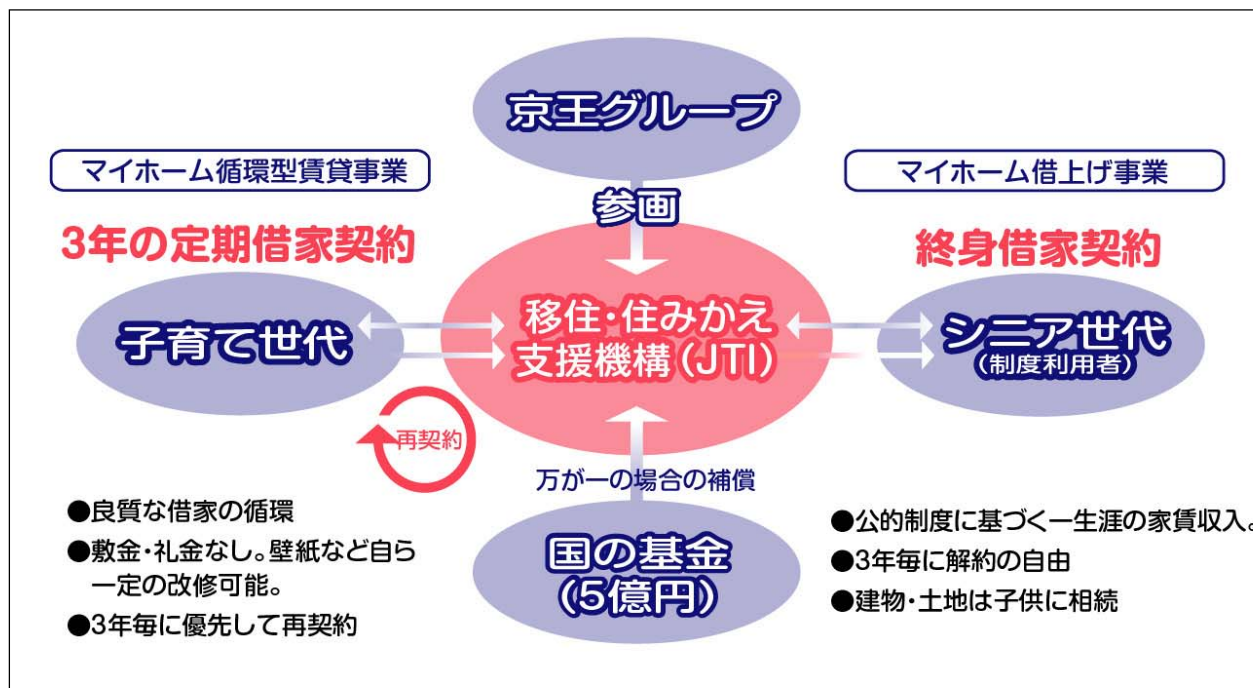
【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

2-2. 2006年度重点施策の進捗状況 沿線価値の向上

➤「有限責任中間法人 移住・住みかえ支援機構」への参画

【目的】

- 沿線のシニア世代がお持ちのマイホームを借り上げ、シニア世代の住みかえを応援する
- シニア世代から借り上げたマイホームを子育て世代に転貸し、沿線における子育てを応援する
- 住みかえが進むことで発生する周辺事業をグループ全体のビジネスチャンスとして捉え、収益につなげる



「有限責任中間法人 移住・住みかえ支援機構」について

移住や住み替えを検討しているシニア世代の方々からマイホームを借り上げて賃料保証を行い、そのマイホームを子育て世代へ転貸を行うために設立された非営利法人。

移住・住みかえ支援機構の事業スキーム

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】



2-3. 2006年度重点施策の進捗状況

グループ事業競争力の強化／経営体制の整備・強化

グループ事業 競争力の強化

- ▶グループカード戦略の推進
 - 「オートチャージサービス」や「乗りものポイント」など、「PASMO」と京王パスポートカードの連携による顧客獲得策を実施
- ▶京王設備サービスのグループ外新規業務受託を拡大

経営体制の 整備・強化

- ▶ディスクロージャー委員会の設置（2006年4月）
- ▶当社グループの今後の発展に向けた機構改革を実施（2006年6月）
 - 鉄道事業における安全マネジメント推進体制の構築
 - グループ事業競争力の強化
 - グループ周辺事業立ち上げ推進
 - コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス等体制強化 をはかる
- ▶事業所内保育所「サクラさーくる」を開設（2006年9月）
- ▶「安全・社会・環境報告書」の発行（2006年10月）
- ▶財務報告に係る内部統制の有効性評価に対応し、文書化を実施（2007年3月）
- ▶内部統制委員会を設置（2007年3月）

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】



3-1. 2007年度の重点施策 鉄道事業における安全性と利便性の向上

<さらなる安全性の向上>

- 「運輸安全マネジメント」の推進
- 自動列車制御装置（ATC）の導入（2010年度完成を目指す）
- 立体交差化の推進
 - 2012年度の完成を目指し、引続き調布駅付近連続立体交差事業[※]を推進
 - 京王線笹塚駅以西における鉄道立体化の早期実現に向け、引続き関係機関との協議を進める
- 駅施設・高架橋などの保安度向上
- 総合高速検測車の導入
- 気象情報システムの整備
- AED（自動体外式除細動器）の整備

<バリアフリー化・サービスの向上>

- バリアフリー化の推進（自由通路を備えた橋上駅舎化 等）
- サービスの向上（ホーム待合室の設置、ホームインターホンの整備 等）

<環境対策（省エネルギー化の推進）>

- エネルギー効率の良い車両の導入
- ホーム駅名看板の省電力化

※ 調布駅付近連続立体交差事業は、事業主体の東京都が道路整備として実施する国土交通省の国庫補助事業です。

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】



3-2. 2007年度の重点施策 沿線価値の向上

- 沿線拠点開発への注力
- 開発メニューの開拓
 - 「住みやすい沿線」「人の集まる沿線」に寄与する新たな開発メニューの開拓
- 新規賃貸物件の拡充
 - フレンテ明大前・フレンテ南大沢の建設
- 住居系賃貸物件の提供

- 「生活サポートサービス」のトライアル開始
- 高幡不動子育て支援マンションの建設
- 沿線コミュニティサイト「街はぴ」の開設
- 住みかえ推進事業への取り組み

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

3-2. 2007年度の重点施策 沿線価値の向上

➤新規賃貸資産の拡充

○フレンテ明大前

2007年5月24日 オープン

「啓文堂書店」等の物販・飲食店舗やスポーツクラブ（2007年6月1日オープン）などの14店舗により構成される複合商業施設

フレンテ明大前



○フレンテ南大沢

2007年夏 オープン（予定）

「啓文堂書店」、「ルパ」等の9店舗により構成される複合商業施設

フレンテ南大沢

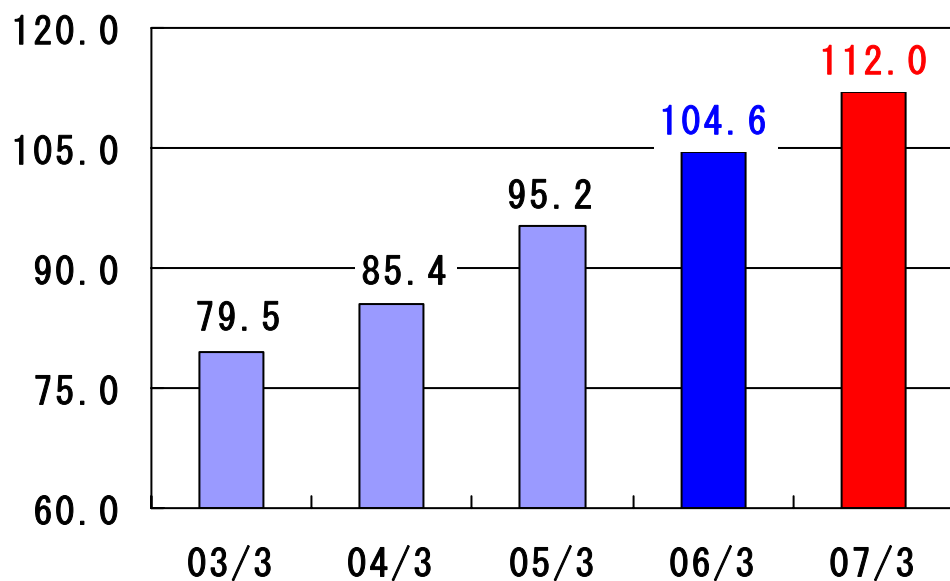


【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

3-2. 2007年度の重点施策 沿線価値の向上



京王書籍販売の営業収入の推移



啓文堂書店

2007年度は沿線内外に3店舗の出店を予定

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

3-2. 2007年度の重点施策 沿線価値の向上

- 「生活サポートサービス」のトライアル開始
 - 「京王ほっとネットワーク」の運営➤

お客様や沿線住民の様々なニーズを収集し、暮らしに役立つサービスを提供していく生活サポートサービス「京王ほっとネットワーク」を運営

「京王ほっとナビ」を設置するなど、暮らしに役立つサービスを提供

(2007年3月 高幡不動駅にオープン)

相談会・セミナー

京王ほっとナビ

お買物宅配サービス

エキナカクリーニングロッカー

お手軽OAスポット



サービスメニューを拡充し、「生活サポートサービス」のネットワーク構築による京王へのワンストップ化を進めることで、沿線住民の生活利便性を高めていく。

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

3-2. 2007年度の重点施策 沿線価値の向上

▶高幡不動産子育て支援マンションの建設

子育て支援事業を開始し、子育て世代の沿線における住みやすさを向上させる。その一環として、住居と子育て支援施設が一体となった「子育て支援マンション」を建設し、子育てしやすい環境のモデルケースとする。

「高幡不動産子育て支援マンション」 (2008年4月オープン予定)

- 住居は子育てのしやすい機能やデザインを採用
- 東京都認証保育所（「株京王子育てサポート」が直営）や自治体の子育て支援施設を併設

「株京王子育てサポート」の設立 (2007年4月)

- 沿線で保育施設の運営や自治体の子育て支援サービスを受託し運営する新会社



高幡不動産子育て支援マンション
完成予想図

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

3-2. 2007年度の重点施策 沿線価値の向上

沿線コミュニティサイト「街はぴ」の開設

沿線コミュニティサイト「街はぴ」を開設し、沿線住民からの情報発信を通じて、沿線のより魅力的な情報を人々に伝える。
 →「住んでもらえる、選んでもらえる沿線へ」



「街はぴ」ロゴマーク

[\(http://www.happy-town.net/\)](http://www.happy-town.net/)

トップページ



【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

3-3. 2007年度の重点施策 グループ事業競争力の強化

▶ 「PASMO」とグループカードの連携

- 「PASMO」と京王パスポートカードの連携による各種サービスの展開
- 「PASMO」電子マネー導入の準備

▶ 京王沿線内外での事業の拡大・競争力強化

- 京王電鉄バス・西東京バスグループの、顧客ニーズに合わせた新規輸送開拓
- 京王百貨店（新宿店）の、家庭・文化用品、紳士服フロアの改装
- 京王プラザホテル新宿・札幌の、客室等の改装
- 営業休止中の京王プレッソインの3店舗（茅場町、五反田、池袋）の建替え（2008年度中の開業を予定）
- 京王設備サービスの新規受託業務の拡大

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

3-3. 2007年度の重点施策 グループ事業競争力の強化



- ▶京王沿線内外での事業の拡大・競争力強化
- 京王設備サービスの新規受託業務の拡大

【PFI事業】

名称	府中市市民会館・中央図書館 複合施設整備事業	東京地家裁立川支部（仮称） 庁舎整備等事業
業務開始	2007年9月～（予定）	2009年2月～（予定）
業務内容	施設の維持管理業務、 市民会館の運営補助業務	施設の維持管理業務



府中市市民会館・中央図書館



東京地家裁立川支部（仮称）

3-4. 2007年度の重点施策 経営体制の整備・強化

➤ 内部統制システムの整備・強化

- 内部統制委員会により、全社一体となった内部統制の構築を推進
- 「財務報告に係る内部統制の有効性評価」に対応し、内部統制の運用・評価を実施

➤ 「運輸安全マネジメント」の推進

- グループ内運輸業全社において「運輸安全マネジメント」に基づき、「輸送の安全性」の確保への取り組みを推進

➤ 買収防衛策の導入

- 2007年3月に暫定導入した「当社株式の大量取得行為に関する対応策」について、株主総会において承認を受けた上で、本格的な導入をはかる

➤ 人材の確保と育成

➤ グループIT戦略の推進

➤ 社会貢献への取り組み

【Ⅲ. 対処すべき課題と重点施策】

3-4. 2007年度の重点施策 経営体制の整備・強化

➤買収防衛策の導入について

目的

当社グループの企業価値・株主の皆様の
共同の利益の確保

防衛策の種類

事前警告型（企業価値評価独立委員会設置）

株主の皆様のご意向を次回株主総会において確認する。

（現在、導入している買収防衛策の有効期限は2007年6月30日まで）



このプレゼンテーション資料には、現時点の将来に関する前提・見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

【連絡先】

京王電鉄株式会社

総合企画本部 経理部

久保 田口

PHONE : 042-337-3135

FAX : 042-374-9810